

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

芦田川流域下水道芦田川浄化センター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町106番地

(3) 業種

3631 下水道処理施設維持管理業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))								
		上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	平成 年度		平成 年度		平成 年度		平成 年度		
エネルギー起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量												
実績に対する自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：流入水量(千m³)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
		上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
エネルギー起源CO2	0.3656	0.3502	4.2	0.3623	1.0	100.0	100.0	100.0	100.0
非エネルギー起源CO2				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン	0.0190	0.0220	-15.8	0.0220	-16.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一酸化二窒素	0.1200	0.0500	58.3	0.0872	27.0	100.0	100.0	100.0	100.0
フロン類				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス排出量総計	0.5100	0.4200	4.9	0.4715	8.0	100.0	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.1293		100.0	0.1304	-1.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する自己評価	下水汚泥処理方法を焼却から固形燃料製造に変更したことにより、一酸化二窒素を大幅に削減できた。(対基準年度) 固形燃料化施設稼働開始による電力使用量の増加と設備更新工事に際して自家発電機を運転したことによる重油使用量の増加により、エネルギー起源CO2が増加した。(対基準年度)								

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	エネルギー起源CO2削減電力量		ポンプの高水位運転による消費電力量の削減
2	一酸化二窒素削減		下水汚泥処理方法を焼却から固形燃料製造へ変更
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	四半期毎の省エネルギー推進会議の開催		四半期毎の省エネデータの作成による前年との比較により原因と今後の対策を協議する
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

